

『 コロナ禍の中で 』

前原中学校 校長 木下 光治

きのした みつはる

この4月より、新任校長として前原中学校に着任しました、木下 光治と申します。どうぞよろしくお願い致します。

日頃より校外環境委員の皆様には、地域の子どもたちのために安心安全な環境づくりにご尽力いただきまして誠にありがとうございます。特に今年度は、コロナ禍による影響が大きく、活動に大変、御苦慮いただいているところだと思えます。

さて、学校は、昨年度末からの休校が変更、延長の連続で5月いっぱいまで続き、生徒、保護者の方々、教職員は不安と混乱で、対応に翻弄される日々でした。

6月の学校再開後からは、新たな生活様式に則した学校生活のもと、生徒たちには制約の多い日々と行事等の変更や中止が続き、我慢を強いることばかりです。

9月に入り少しではありますが例年に準じた行事等が行えるようになり、体育祭も全校で半日ではありましたが実施できたのは生徒・教職員共々大変よかったと実感しています。その後、各学年の校外学習が実施でき、特に3年生は、修学旅行代替えのテーブルマナーレクソンを行えました。合唱祭も学校での開催とし、様々な工夫を凝らしながらも行うことができ、ほっとしているところです。

先行きが見通せないこのコロナ禍の中、生徒たちの安心安全を第一に考え、より良い教育活動を教職員一同協力し進めて参りますので、今後もお支援・ご協力の程よろしくお願い致します。

活動報告

◆部活動終了時パトロール

目的 <子どもたちの下校時に合わせ、下校態度や危険箇所を確認しながらパトロール>

実施日 令和2年11月30日 (17:00~17:30)

令和3年 1月19日 (17:00~17:30)

コース 前原中プール前→山田文具店→前原スポーツ→前原小→セントラル

- ★二宮保育園前の歩道では、中学生が歩道を埋め尽くし、前後に人がいてもお構いなしだった。歩道は中学生でいっぱいだったため、保育園から出てきた親子が車道に降りていた。自分たちのことだけでなく、もっと周りに気配りしてほしいと思った。
- ★山田文具店前の通りは、道幅が狭いわりに車の通行量が多く、トラック等大型の車が通るときもある。生徒たちはグループになって歩行し、車が通りすぎると道いっぱいに広がることもあるため、とても危険だった。
- ★マンションの前や保育園前の交差点のベンチ、マンションの道路脇の花壇などに座って数人で話している生徒が何組かいた。また、明らかに遠回りしている生徒を見かけたので、まっすぐに家に帰宅するべきと思った。
- ★前原スポーツ店前の横断歩道は信号がないため、注意する必要がある。車が停まってくれても、急ぐ様子もなくゆっくりと渡っている生徒が多く、気になった。
- ★下校時すでに暗いので、点灯していない自転車に気付きにくい。
- ★民家の間でもかなり大声で騒いでいるグループがいる。

実施日 令和2年12月8日 (16:45~17:15)

コース 前原中プール前→榊原プロパン→中野木の森→中野木自治会館→日新社宅→ファミリー→焼肉貴族→二宮保育園

- ★全体的に道が狭く暗い。民家は多いが道路までは灯りが届かないので、もう少し街灯を明るくしてほしい。
- ★日新社宅前は狭いのに生徒も車も多い。3人の横並びが4人の横並びを追い越すことが何度もあった。また、車が横並びの生徒の横スレスレを通り、危険。
- ★17時前後でまだ小学生もチラホラおり、小学生も横並びで歩いていたので、中学生は横並びにならないように気をつけてほしい。
- ★「さようなら」と挨拶してくれたグループがいた。

今後の活動

★令和3年2月、3月(4回目,5回目)部活動終了時パトロール

帰宅時間、緊急時の帰宅方法、交通マナー、登下校のマナー、危険箇所、防犯などについて、ご家族で今一度確認し、話し合ってください

